

2025年 松浜病院 市民向け講演会

認知症にならないためにやれること 認知症になったらやるべきこと

厚生労働省の推計では、2040年には584万人が認知症になる可能性があるとされています。認知症はもの忘れの他にも判断力や集中力の低下、時間や場所が分からなくなる、感情の変化など様々な症状がみられます。現在の医療では治すことができず、徐々に進行していく病気ですが、適切な介入により進行を遅らせることができます。

認知症にならないために、私たちは何をすればよいのでしょうか。また、もしも認知症になったらすべきこととは？ 松浜病院で「もの忘れ外来」を担当している医師がお話しします。

※今年5月に葛塚コミュニティセンターで開催した講演会と同様の内容になります。

参加費：無料

講師：松浜病院 精神科 野澤宏二 医師

(日本精神神経学会専門医・精神保健指定医)



※事前申し込みが必要です

日時

11月29日(土)

午後2時～午後3時30分 (午後1時30分～ 受付)

会場

葛塚コミュニティセンター 2F 研修室

新潟市北区葛塚3197番地(旧北区役所庁舎)

※駐車台数に限りがあります。公共交通機関のご利用をお勧めします。

定員

40名 (事前申し込み必要・先着順)

お申し込み

松浜病院 医療相談室

電話：025-258-8017 (直通)

電話受付時間 平日 午前9時～午後5時

※11月4日(火) 受付開始

■主催／医療法人 青松会 松浜病院

■後援／新潟市